

令和2年11月14・15日

**第9回**  
**大学情報・機関調査研究会**  
**論文集**

令和2年11月14日～15日  
オンライン開催

Proceedings of the Ninth Meeting on Japanese Institutional Research

14<sup>th</sup>, 15<sup>th</sup> November 2020  
Online Conference

11/14 (土) DAY1

09:30-09:40 オープニング (10分)

09:40-10:50 セッション1 (70分)

【テーマA】MJIR 関連 (2名)

A-1 (S) 9:40-9:50

日本インスティテューショナル・リサーチ協会とMJIRの連携について…………… 8  
森 雅生(東京工業大学), 大石 哲也(東京工業大学)

A-2 (R) 9:50-10:10

統計データで見るMJIR…………… 10  
大石 哲也(東京工業大学), 杉森 公一(金沢大学), 杉原 亨(関東学院大学),  
石井 雅章(神田外語大学), 森 雅生(東京工業大学)

【テーマB】高等教育マネジメント (2名)

B-1 (R) 10:10-10:30

アンケート調査の二次分析による追加的知見の抽出と調査プロセスの改善 —新型コロナウイルス対応に関する学生アンケートの事例から—…………… 16  
西出 崇(小樽商科大学)

B-2 (S) 10:30-10:40

アメリカ研究大学博士課程の評価  
—全米研究協議会(NRC)の大学教員調査2006年から—…………… 22  
相原 総一郎(芝浦工業大学)

10:50-11:00 休憩 (10分)

11:00-12:30 セッション2 (90分)

【テーマC】研究支援・図書館 (4名)

C-1 (R) 11:00-11:20

オルトメトリクスを用いた尖った研究発掘システムの開発…………… 26  
松本 馨(九州大学)

C-2 (R) 11:20-11:40

若手支援制度を受けた研究者へのアンケート及びインタビュー調査 —IRによる学内制度への提言事例—…………… 32  
劉沙紀(九州大学), 戸川忠嗣(九州大学)

C-3 (R) 11:40-12:00

情報学分野を対象とした研究費獲得状況と図書館所蔵情報の横断検索システムの開発とそのFDへの応用…………… 38  
安川 美智子(群馬大学)

C-4 (R) 12:00-12:20

大学図書館における人文社会系の専門書の所蔵状況 —CiNii Books と openBD を用いた予備的調査—…………… 44  
久保 琢也(信州大学)

12:30-13:30 昼休み (出展) (60分)

13:30-14:40 セッション3 (70分)

【テーマD】教育成果の評価 (前半3名)

- D-1 (R) 13:30-13:50  
教育実習におけるバーンアウトが教員志望に与える影響…………… 50  
櫻井 良祐(北海道教育大学), 渡辺 匠(北海道教育大学)
- D-2 (R) 13:50-14:10  
準正課/正課外活動をどのように質保証サイクルへと統合するか…………… 56  
金木 宏心(東日本国際大学), 関沢 和泉(東日本国際大学)
- D-3 (R) 14:10-14:30  
教育評価の2つの文脈—その橋渡しとしてのIRの可能性—…………… 62  
岡田 佐織(東京工業大学)

14:40-14:50 休憩 (10分)

14:50-15:50 セッション4 (70分)

【テーマD】教育成果の評価 (後半3名)

- D-4 (R) 14:50-15:10  
物理基礎科目における授業外学習の定量的評価…………… 68  
斉藤 準(帯広畜産大学)
- D-5 (R) 15:10-15:30  
Metabaseを用いたMoodleログの可視化—教学IRとしての利用検討—…………… 74  
浅田 義和(自治医科大学)
- D-6 (S) 15:30-15:40  
学習分析結果から作成した学習支援プログラムによる自己調整学習能力の変化…………… 80  
八木 街子(自治医科大学、熊本大学), 鈴木 美津枝(自治医科大学),  
都竹 茂樹(熊本大学), 村上 礼子(自治医科大学)

15:50-16:00 休憩 (10分)

16:00-17:00 セッション5 (60分)

【テーマE】学生調査 (3名)

- E-1 (R) 16:00-16:20  
学生調査を支えるIRの役割…………… 84  
栃澤 健史(大阪医科大学), 村上 公子(大阪医科大学)
- E-2 (R) 16:20-16:40  
学生アンケート調査・分析基盤の構築—Google Form、Excel、Tableauの活用—…………… 90  
寺澤 岳生(神田外語大学)
- E-3 (S) 16:40-16:50  
教員免許状取得支援を目的とした教職課程学生の基礎調査…………… 96  
大川内 隆朗(日本大学)、藤平 敦(日本大学)

17:10- 情報交換会

11/15 (日) DAY2

09:30-10:50 セッション6 (80分)

【テーマF】学生支援 (4名)

- F-1 (R) 9:30-9:50  
日本における中退防止施策の類型化…………… 100  
白鳥 成彦(嘉悦大学)
- F-2 (R) 9:50-10:10  
入試形態と入学後の学修状況の関連性…………… 106  
石橋 嘉一(横浜商科大学)、田尻 慎太郎(北陸大学)、川本 弥希(東京工業大学)
- F-3 (R) 10:10-10:30  
性的マイノリティ学生支援策の考察—トピックモデルを用いた大学職員と当事者の自由記述回答の分析から—…………… 112  
井芹 俊太郎(法政大学)、川口 理紗(東邦音楽大学)、江尻 裕一(中央大学)、五木田 廣開(大正大学)、堀 佑二(獨協大学)、山咲 博昭(広島市立大学)
- F-4 (S) 10:30-10:40  
新型コロナウイルス感染症対策として導入した検温・体調申告システムのデータと IR データの関係…………… 118  
大倉 孝昭(大阪大谷大学)、前田 裕介(大阪大谷大学)

10:50-11:00 休憩 (10分)

11:00-12:30 セッション7 (90分)

【テーマG】医学教育 (5名)

- G-1 (R) 11:00-11:20  
医科大学における遠隔授業期間中の LMS 利用時間と学業成績の関係…………… 122  
唐牛 祐輔(関西医科大学)、西屋 克己(関西医科大学)
- G-2 (R) 11:20-11:40  
獨協医科大学における教学 IR センターの取り組み—組織構築と GPS-Academic®を用いた学修成果の可視化の検討—…………… 128  
山岸 秀嗣(獨協医科大学)、馬醫 世志子(獨協医科大学)、井上 健一(獨協医科大学)、小野塚 博(獨協医科大学)、刀川 昇二(獨協医科大学)、平林 秀樹(獨協医科大学)
- G-3 (R) 11:40-12:00  
アセスメントポリシーに基づく学修成果の検証—医学部カリキュラム・コーディネーターの立場からみた IR の活用—…………… 134  
藤原 佐智(大阪医科大学)
- G-4 (S) 12:00-12:10  
医学科における卒業時能力の予見因子の検討—入試、医学教育改革の観点から— 140  
三原 弘(富山大学)、関根 道和(富山大学)、石木 学(富山大学)、廣川 慎一郎(富山大学)、長島 久(富山大学)、奥寺 敬(富山大学)、足立 雄一(富山大学)、北島 勲(富山大学)
- G-5 (S) 12:10-12:20  
医学教育における探索的データ分析の導入…………… 144  
中山 伸朗(浜松医科大学)

12:30-13:30 昼休み (出展) (60分)

第9回 大学情報・機関調査研究集会

13:30-14:40 セッション8 (70分)

【テーマH】インフラ (4名)

- H-1 (R) 13:30-13:50  
学内データインフラ整備にむけた業務改善の取り組み — Ranabaseを使った業務フローの可視化 —…………… 148  
今井 匠太朗(東京工業大学), 森 雅生(東京工業大学), 富樫 勝彦(株式会社ユニリタ)
- H-2 (R) 13:50-14:10  
IRとIEの包括的な推進に関する事例検索システム…………… 154  
近藤 伸彦(東京都立大学), 山本 幸一(明治大学), 鳥居 朋子(立命館大学)
- H-3 (S) 14:10-14:20  
TCOを考慮したIRのためのデータ分析基盤の構築方法…………… 160  
田尻 慎太郎(北陸大学), 堀川 靖子(北陸大学)
- H-4 (S) 14:20-14:30  
IR情報のメタ情報を共有するための情報ツールについて…………… 164  
森 雅生(東京工業大学)

14:40-14:50 休憩 (10分)

14:50-16:10 セッション9 (80分)

【テーマI】オンライン授業 (4名)

- I-1 (R) 14:50-15:10  
オンライン授業に関する学生アンケートの概要…………… 168  
金井 雅之(専修大学)
- I-2 (R) 15:10-15:30  
トピックモデルを用いた自由記述アンケートの分析と活用 —オンライン授業に関する学生アンケートの回答結果から—…………… 174  
西山 慶太(専修大学)
- I-3 (R) 15:30-15:50  
オンライン授業におけるSDGs(持続可能な開発目標)に関する大学生の意見分析 オンラインホワイトボード(Miro)を活用した双方向授業の実践…………… 180  
杉原 亨(関東学院大学)
- I-4 (S) 15:50-16:00  
コロナ禍における私立中規模大学での遠隔授業の実践 —質保証のための方法の構築と教職員へのテクニカルサポート—…………… 186  
高松 邦彦(神戸常盤大学), 野田 育弘(神戸常盤大学), 溝越 祐志(神戸常盤大学), 伴仲 謙欣(神戸常盤大学), 中田 康夫(神戸常盤大学), 大森雅人(神戸常盤大学)

出展企業紹介…………… 191

## はじめに

今年も第9回大学情報・機関調査研究集会（MJIR2020）を開催するに至りました。今回から日本インスティテューショナル・リサーチ協会の委員会の1つであるMJIR実行委員会を主体に準備を進めてまいりました。今年はCOVID-19により日常生活に大きな変化が起きました。MJIR2020も感染拡大防止の観点から対面での開催を断念し、オンラインでの開催に踏み切りました。今回は発表者の属性や発表テーマも多岐に渡っており、過去最高の34件の発表が予定されております。これはオンラインで開催することを早々に決定したことに加え、IRへの興味や関心が高まっていることが要因であると思われま

MJIRはIR従事者や大学教職員などの大学関係者だけでなく、関連する企業や研究所など幅広い分野の方々を対象にした開かれた集会です。そのためMJIRにおける発表はIRに関する研究だけでなく、事例報告など多種多様な内容となっております。この機会に各大学や組織におけるIRに関する発表を聴講して知見を広めていただければと思います。今回は休み時間等を利用した発表者や聴講者の方々との交流が困難ではありますが、IR従事者やその活動内容を知ることで今後の交流のきっかけにいただければと思います。

出展企業の皆様および参加者の皆様から徴収させていただいた参加費によって運営費用が賄われており適切に管理しております。MJIR2020を開催できるのはご参加いただく皆様のおかげでございます。この場をお借りして、ご参加いただきます皆様に深く御礼申し上げます。

令和2年11月14日  
MJIR実行委員会一同

## 令和2年度 MJIR2020 実行委員会

### 運営幹事

大石 哲也（東京工業大学）委員長  
石井 雅章（神田外国語大学）副委員長  
井芹 俊太郎（法政大学）  
杉森 公一（金沢大学）  
樺本 弥生（東京大学）  
安川 美智子（群馬大学）  
西山 慶太（専修大学）

### 事務局長

杉原 亨（関東学院大学）

WEB <https://mjir.info/>

連絡先 [contact@mjir.info](mailto:contact@mjir.info)